

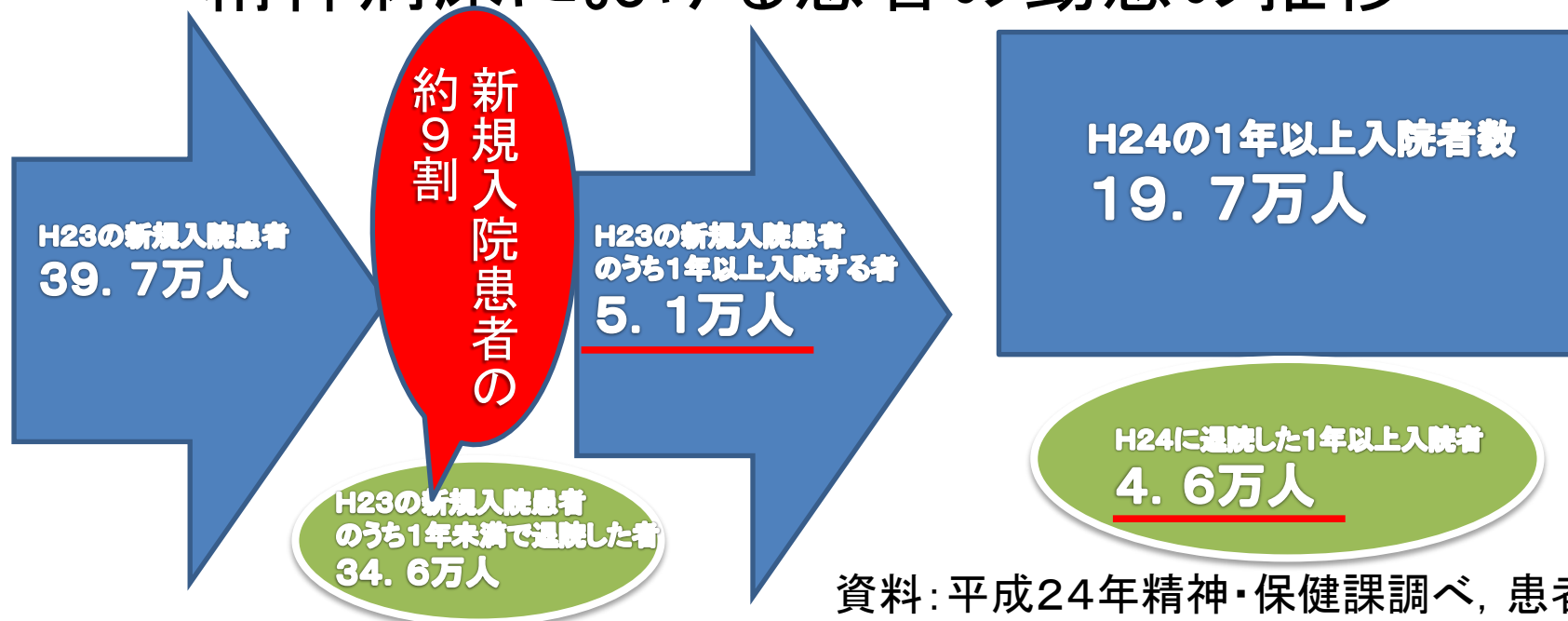
宮城県障害者自立支援協議会精神障害部会
—退院支援(地域移行)・地域定着支援に係る調査結果分析—

障害福祉課在宅支援班
技術主査 川越聡一郎

精神科病床数及び入院患者数の変化

	H11	H14	H17	H20	H23
精神病床数(万人)	35.8	35.6	35.4	34.9	34.4
入院患者数(万人)	33.3	33.2	32.4	31.5	30.7
65歳以上割合	33%	38%	43%	48%	50%
在院期間1年以上	68%	67%	65%	65%	64%

精神病床における患者の動態の推移



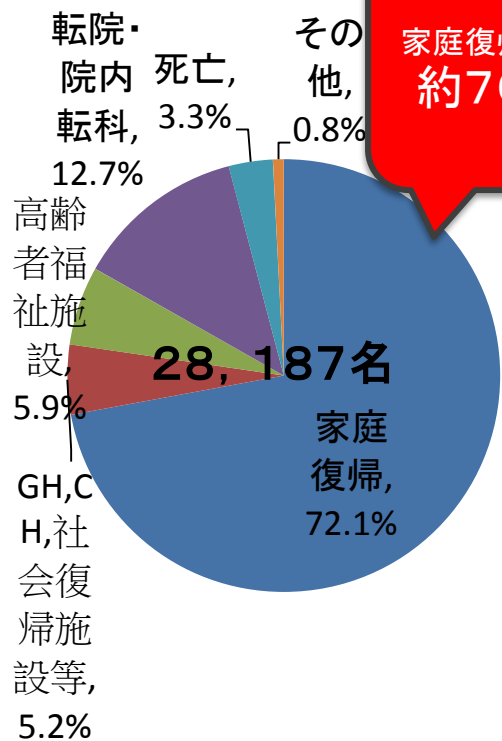
資料:平成24年精神・保健課調べ, 患者調査

精神科病院からの退院者の状況

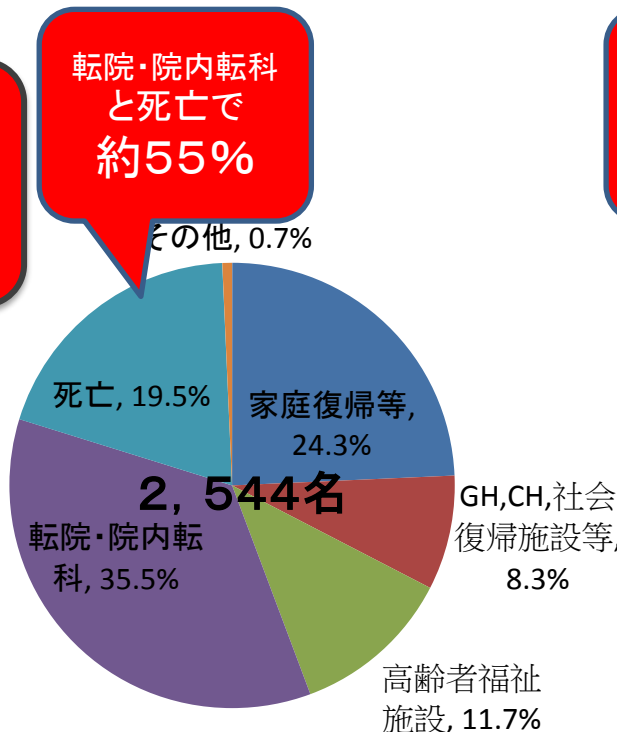
入院期間：1年未満

入院期間：1年～5年

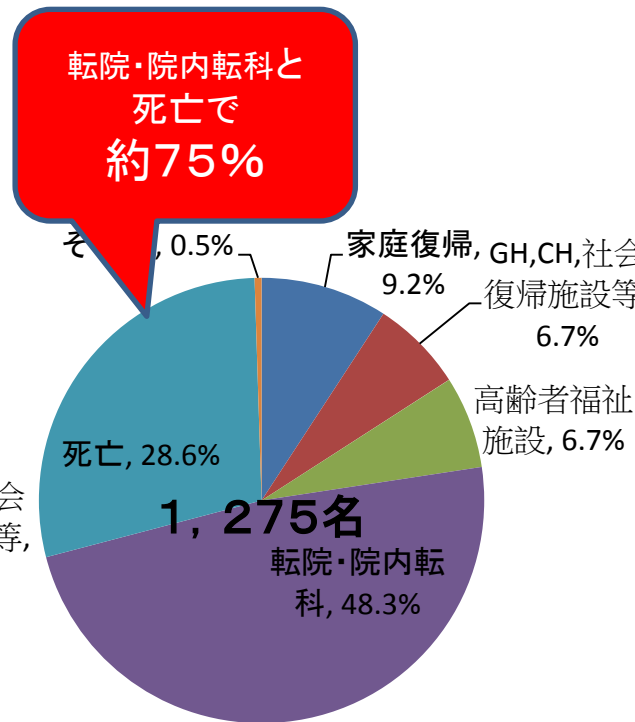
入院期間：5年以上



家庭復帰等が
約70%



転院・院内転科と
死亡で
約55%



転院・院内転科と
死亡で
約75%

精神保健福祉法の改正（平成26年4月1日施行）

医療保護入院者の退院促進措置について

- ・退院後生活環境相談員の選任が義務化され、平成26年4月1日からは医療保護入院者全員に選任が必要。
- ・地域援助事業者として、相談支援専門員がいる事業所、介護支援専門員がいる事業所を規定。地域援助事業者の紹介は努力義務。
- ・平成26年4月1日以降に入院した在院期間1年未満の医療保護入院者については、**医療保護入院者退院支援委員会**の開催が義務化。

相談支援事業の種類

障害者総合支援法における相談支援

① 基本 相談 支援	障害者等からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、関係機関との連絡調整などを行う(※ 基本相談支援は市町村が委託して行う障害者相談支援事業とは別)。				
	② 地域 相談 支援	<table border="1"> <tr> <td>地域移行支援</td> <td>障害者支援施設等に入所している障害者または精神科病院に入院している精神障害者について、住居の確保その他の地域に移行するための活動に関する相談等を行う。</td> </tr> <tr> <td>地域定着支援</td> <td>地域で一人暮らしをしている障害者と常時の連絡体制を確保し、緊急時の相談等を行う。</td> </tr> </table>	地域移行支援	障害者支援施設等に入所している障害者または精神科病院に入院している精神障害者について、住居の確保その他の地域に移行するための活動に関する相談等を行う。	地域定着支援
地域移行支援	障害者支援施設等に入所している障害者または精神科病院に入院している精神障害者について、住居の確保その他の地域に移行するための活動に関する相談等を行う。				
地域定着支援	地域で一人暮らしをしている障害者と常時の連絡体制を確保し、緊急時の相談等を行う。				
③ 計画 相談 支援	サービス 利用支援	障害者の心身の状況や置かれている環境を勘案し、利用するサービスの内容を定めたサービス等利用計画を作成する。			
	継続サービス 利用支援 (モニタリング)	サービス等利用計画が適切であるかどうかを一定期間ごとに検証し、計画の見直しや変更を行う。			

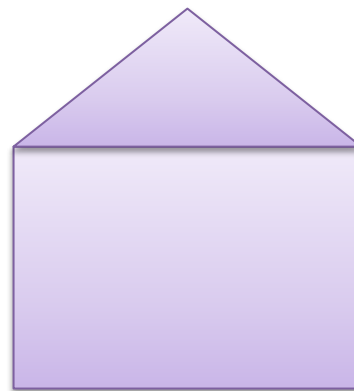
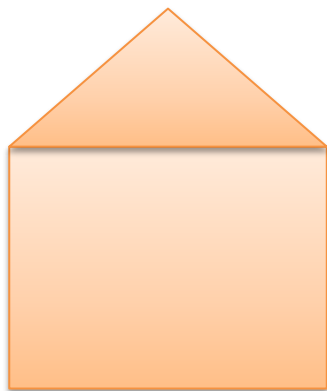
一般相談支援事業： ①基本相談支援 + ②地域相談支援 → 指定は都道府県、指定都市
 特定相談支援事業： ①基本相談支援 + ③計画相談支援 → 指定は市町村

障害者相談支援事業

市町村の責務として交付税及び地域生活支援事業補助を財源として障害福祉サービスの利用有無に関わらず、障害児者及びその家族の相談に応じる
一般相談支援事業者・特定相談支援事業者に委託可

個別給付による相談支援

個別給付化された報酬で相談支援を実施



委託事業費 + 指定一般or指定特定給付費

指定一般or指定特定の個別給付費のみ

→ 個別給付に乗らない様々な相談に乗る

児童福祉法における相談支援

④ 障害児相談支援	障害児支援 利用援助	障害児の心身の状況や置かれている環境を勘案し、利用するサービスの内容を定めたサービス等利用計画を作成する。
	継続障害児支援 利用援助 (モニタリング)	サービス等利用計画が適切であるかどうかを一定期間ごとに検証し、計画の見直しや変更を行う。

一般相談支援事業： 40事業所(県11事業所, 仙台市29事業所)(平成27年1月1日現在)

特定相談支援事業： 110事業所(県63事業所, 仙台市47事業所)(平成27年1月1日現在)

障害児相談支援事業：91事業所(県47事業所, 仙台市44事業所)(平成27年1月1日現在)

地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）の概要

地域移行支援・・・障害者支援施設、精神科病院に入所又は入院している障害者を対象に住居の確保その他の地域生活へ移行するための支援を行う。

地域定着支援・・・居宅において単身で生活している障害者等を対象に常時の連絡体制を確保し、緊急時には必要な支援を行う。

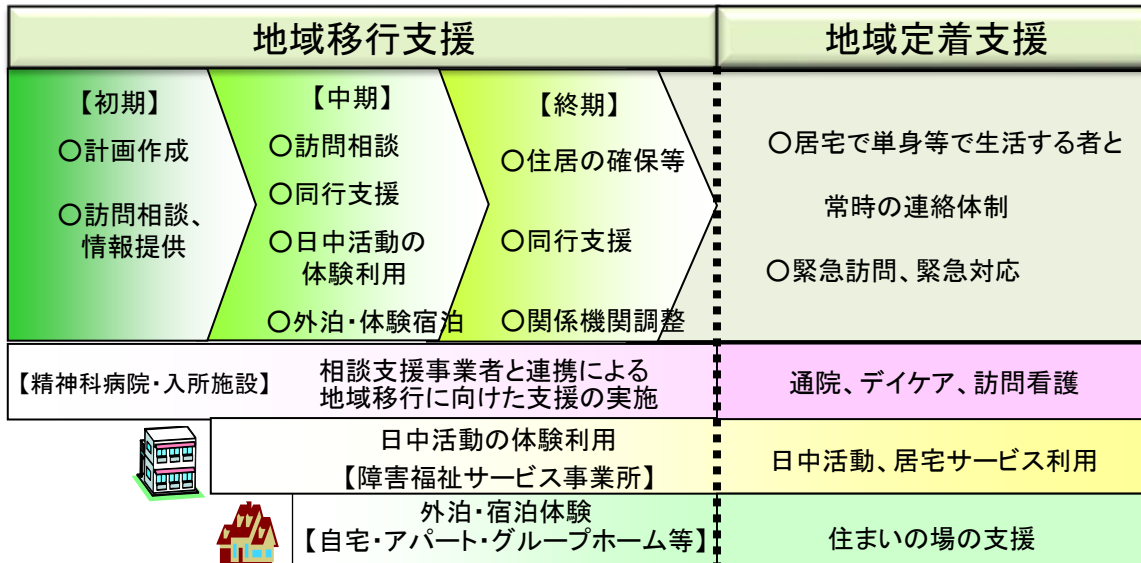
(参考) 地域生活への移行に向けた支援の流れ(イメージ)

退院・退所

- ・事業の対象者への周知
- ・意向の聴取等
- ・対象者選定



相談支援事業者へつなげる



連携

連携

協議会によるネットワーク化

市町村・保健所・精神保健福祉センター・福祉事務所・障害福祉サービス事業所・障害者就業・生活支援センター等

※ 精神障害者の退院促進支援事業の手引き(平成19年3月日本精神保健福祉士協会を参考に作成)

	地域移行支援	地域定着支援
事業所数	269事業所	327事業所
利用者数	525人	1,635人

報酬単価

(地域移行支援)

- ・地域移行支援サービス費 2,313単位/月
- ・退院・退所月加算 2,700単位/月
(退院・退所月に加算)
- ・集中支援加算 500単位/月
(月6日以上面接・同行による支援を行った場合に加算)
- ・障害福祉サービス事業の体験利用加算 300単位/日
- ・体験宿泊加算(Ⅰ) 300単位/日
- ・体験宿泊加算(Ⅱ) 700単位/日
- ・特別地域加算 +15/100

(地域定着支援)

- ・地域定着支援サービス費
[体制確保分] 301単位/月
[緊急時支援分] 703単位/日
- ・特別地域加算 +15/100

宮城県障害者自立支援協議会精神障害部会について

協議会（総合支援法第89条の3で規定）

関係機関等が相互の連絡を図ることにより、地域における障害者等への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行うものとする。

宮城県障害者自立支援協議会（年2回開催）

相談支援事業所部会（年4回開催。26年度は人材育成WGを計7回開催。）

精神障害部会（震災後休止。平成26年に再開。）

こども部会（平成27年からの開催に向けて県庁内検討会を実施。）

＜設置目的＞精神障害部会は以下に掲げる事項について協議する。

- ・これまでの精神保健福祉活動を踏まえた精神障害者支援に関わる医療・保健分野と福祉分野のそれぞれの役割と連携のあり方に関すること。
- ・障害者福祉サービス事業所における精神障害の障害特性に応じた支援の実現に向けた取組に関すること。
- ・精神障害者の地域生活支援に必要な社会資源の実態把握と評価に関すること。
- ・その他上記に関連すること。

調査概要

<目的>

- ・精神障害者の地域移行(退院支援)・地域定着の実態と課題を把握すること
- ・必要な支援の検討を行うこと

<対象(平成26年10月1日時点)>

精神病床を有する病院(36病院(恵愛, 自衛隊除く): 回答30病院 回収率83.3%)

指定一般相談支援事業所(35事業所: 回答25事業所 回収率71.4%)

指定特定相談支援事業所(61事業所: 回答41事業所 回収率67.2%)

※事前に宮城県精神科病院協会月例会, 宮城県精神科病院長会議で調査概要を説明。

<主な調査内容>

職員の職種やスキルアップの機会, 退院可能性のある患者数, 支援の現状(きっかけ, 時期, 数, 内容), 支援に繋がらない理由, 支援課題, 研修の希望, 病院から見た各関係機関の役割など30~37項目について調査を実施した。

精神科病院調査結果

精神病床入院患者の地域移行について

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
病院数	13	17	30
精神病床入院者数	1604	2668	4272
うち認知症入院者数	333	543	876
うち認知症以外の入院者数	1063	2125	3188
退院可能者数	166	369	535
うち認知症入院者数	12	99	111
うち認知症以外の入院者数	154	270	424

※精神病床入院者数の合計がずれるのは2病院計208名の記載がなかったためである。

一病院あたり、142.4名が入院し、認知症以外の入院者の割合は74.6%である。
濃密な治療を行えば1年以内に退院可能な1年以上の入院者は一病院あたり、17.8名いて、うち認知症以外の入院者の割合は79.3%である。

受入条件が整えば退院可能な精神障害のある方
622名 (平成20年)



1年以上入院の方のうち濃密な支援を行えば今後1年以内に
退院可能と考えられる方 **535名** → 推計値 **677名** 12

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
病院数	8	14	22
2年未満20歳未満	1	0	1
2年未満40歳未満	5	7	12
2年未満65歳未満	25	35	60
2年未満75歳未満	6	16	22
2年未満75歳以上	6	16	22
2年未満計	43	74	117
3年未満20歳未満	3	0	3
3年未満40歳未満	4	2	6
3年未満65歳未満	8	26	34
3年未満75歳未満	6	10	16
3年未満75歳以上	2	5	7
3年未満計	23	43	66
4年未満20歳未満	0	0	0
4年未満40歳未満	2	3	5
4年未満65歳未満	7	13	20
4年未満75歳未満	4	8	12
4年未満75歳以上	4	3	7
4年未満計	17	27	44
5年未満20歳未満	0	0	0
5年未満40歳未満	1	2	3
5年未満65歳未満	3	12	15
5年未満75歳未満	1	7	8
5年未満75歳以上	1	1	2
5年未満計	6	22	28
10年未満20歳未満	0	0	0
10年未満40歳未満	2	2	4
10年未満65歳未満	10	28	38
10年未満75歳未満	7	13	20
10年未満75歳以上	3	7	10
10年未満計	22	50	72
20年未満20歳未満	0	0	0
20年未満40歳未満	1	2	3
20年未満65歳未満	6	15	21
20年未満75歳未満	7	7	14
20年未満75歳以上	3	2	5
20年未満計	17	26	43
20年以上20歳未満	0	0	0
20年以上40歳未満	0	0	0
20年以上65歳未満	7	9	16
20年以上75歳未満	14	12	26
20年以上75歳以上	5	7	12
20年以上計	26	28	54
20歳未満計	4	0	4
40歳未満計	15	18	33
65歳未満計	66	138	204
75歳未満計	45	73	118
75歳以上計	24	41	65
総計	154	270	424

65歳以上が43%(183名)がであり, 入院期間が5年以上が40%(169名)である。¹³

退院支援に関する職員

		地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
		病院数	13	17	30
(1)退院後生活環境相談員として配置されている方の職種と人数		PSW	33	41	74
		看護師・准看護師	21	11	32
		その他	2	5	7
(2)貴院で退院支援に関するスタッフの役割	ケースワーカー	連絡調整	12	17	29
		外出同行	9	13	22
		動機づけ	12	14	26
		ケア会議	12	16	28
		その他	0	1	1
	看護師	連絡調整	3	6	9
		外出同行	4	10	14
		動機づけ	8	13	21
		ケア会議	9	14	23
		その他	0	4	4

その他職員 社会福祉士 1, 保健師 2, 心理職 2

ケースワーカーその他 訪問

看護師その他 生活指導, 服薬, 体調管理指導, 訪問, 精神科看護

退院環境生活環境相談員としては精神保健福祉士が74名, 看護師等が32名である。**一職員当たり37.8名**を担当している。 14

現在相談支援事業所が支援している入院者数

	地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
	病院数	13	17	30
②相談支援事業所が支援している方	いる	7	12	19
	いる場合の人数	38	33	71
	入院前から	24	11	35
	入院中から	14	22	36
	いない	4	1	5

63%(19病院)が相談支援事業所と現在関わりがあり、関わっている病院では一病院あたり、**平均3.74人**が支援を受けている。

貴院における退院に向けた取組
 (医療保護入院者退院支援会議へ地域援助事業者が参加しているか)

	地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
	病院数	13	17	30
(5)医療保護入院者退院支援 会議について	1これまで開催なし	5	3	8
	2参加していない	1	2	3
	3参加していないが可能性あり	2	7	9
	4参加している	4	5	9

※合計が合わないのは1病院が未回答のためである。

これまで参加したことない、開催なしを合わせると**66%(20病院)**だが、地域援助事業者が参加している、参加していないが可能性があるのは**60%(18病院)**である。

困難事例に関して

	地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
	病院数	13	17	30
①地域移行支援の利用	1ある	2	7	9
	2ない	9	8	17
②個別の聴き取り調査	1可能	3	4	7
	2不可能	6	10	16

※①で数が合わないのは4病院が未記入のためである

困難事例に関して地域移行支援を行ったのは**9病院**であり、個別の聞き取りについては7病院が可能である。

相談支援事業所との連携がない場合 (繋がらない要因について)

	地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
	病院数	13	17	30
イ相談支援事業所と繋がらない要因	1相談支援事業所の必要性を感じない	0	0	0
	2相談支援事業所が何をしてくれるか分からない	2	2	4
	3利用するための手続きが分からない	2	3	5
	4新しい関係者が入ってくることに抵抗	0	0	0
	5患者が希望しない	0	0	0
	6相談支援事業所が忙しすぎる	0	1	1
	7地域に相談支援事業所がない	0	0	0
	8その他	0	2	2

繋がらない要因としては、**利用するための手続きが分からない**、**相談支援事業所が何をしてくれるか分からない**などが挙げられている。

貴院における退院に向けた取組 (ピアサポーター受け入れの有無)

	地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
	病院数	13	17	30
ピアサポーターの受け入れ	1行っている	1	0	1
	2行っていない	10	17	27
行っていない場合	1必要時可能	4	8	12
	2受け入れは不可能	4	5	9

※合計が合わないのは2病院が未回答のためである。

ピアサポーターの受け入れは90%の病院で受け入れていないが、必要時には受け入れ可能な病院が9病院となっている。

指定一般相談支援事業所調査結果

職員体制

	地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
	事業所数	18	7	25
施設長	常勤職員数	17	6	23
	非常勤職員数	1	1	2
相談支援専門員	常勤職員数	32	11	43
	非常勤職員数	8	1	9
その他	常勤職員数	31	5	36
	非常勤職員数	4	0	4
ピアスタッフ	あり	7	0	7
	なし	9	7	16
	ありの人数	13	0	13

常勤相談支援専門員は一事業所あたり**1.72名**(**2.08名**(非常勤含))の配置である。
ピアスタッフは7事業所において13名の配置がある。

地域移行支援について (現在支援している方の有無)

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
事業所数	18	7	25
いる	5	1	6
いない	13	6	19
いるの人数	15	2	17
精神病床入院患者	12	2	14
障害者施設・矯正施設・救護施設入所者	3	0	3

地域移行支援を行っている事業所は県内で**24%(6事業所)**で、行っているところでは、**平均2.83名**の支援を行っている。対象者は精神病床入院患者が多い。

地域移行支援受給者証の交付の有無

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
事業所数	18	7	25
受けている数	2	0	2
受けていない数	9	2	11
受けているうち精神病床入院患者数	2	0	2
受けているうち施設入所者数	0	0	0

25事業所のうち、10月1日現在で受給者証の交付を受けて地域移行支援を受けている方は**2名**しかいない。つまり多くは個別給付ではなく、委託相談や基本相談の枠組での支援を受けている。

地域移行支援に繋がらない要因

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
事業所数	18	7	25
1精神科病院とのつながりがない	7	0	7
2計画相談支援に忙しい	6	4	10
3単価設定の安さ	1	1	2
4精神障害者支援のノウハウがない	5	0	5
5市町村による地域移行支援受給者の交付基準の厳しさ	1	0	1
6利用者の同意が得られない	0	2	2
7ニーズがない	5	2	7
8職員配置の問題	7	4	11
9その他	5	0	5

繋がらない要因としては、**職員配置の問題**、**計画相談支援で多忙**、**精神科病院とのつながりのなさ**などが多い。

地域定着支援について (現在支援している方の有無)

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
事業所数	18	7	25
いる	2	0	2
いない	15	7	22
いるの人数	4	0	4
精神病床退院患者	3	0	3
障害者施設・矯正施設・救護施設退所者	0	0	0

地域定着支援を行っている事業所は県内で**2か所(8%)**で、行っているところでは、**平均2.00名**の支援を行っている。対象は精神病床退院患者が多い。

受給者証の交付の有無

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
事業所数	18	7	25
受けている数	1	0	1
受けていない数	3	0	3
受けているうち精神病床退院患者数	1	0	1
受けているうち施設退所者数	0	0	0

地域定着支援の受給者証の交付を受けているのは1名のみである。つまり多くは個別給付ではなく、委託相談や基本相談の枠組での支援を受けている。

地域定着支援に繋がらない要因

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
事業所数	18	7	25
1ニーズがない	7	2	9
2計画相談支援に忙しい	6	3	9
3単価設定の安さ	2	1	3
4精神障害者支援のノウハウがない	5	0	5
5市町村による地域移行支援受給者の交付基準の厳しさ	1	0	1
6利用者の同意が得られない	1	1	2
7二十四時間対応の負担が大きい	12	5	17
8緊急対応の負担の大きさ	8	4	12
9職員配置の問題	9	4	13
10その他	1	1	2

その他： 相談がない，精神障害の方への相談支援の実績が少ないため。

定着支援に繋がらない要因は24時間対応の負担が大きい，職員配置の問題，緊急対応の負担の大きさ，ニーズのなさ，計画相談支援の多忙さなどが挙げられている。 27

指定特定相談支援事業所調査結果

職員体制

	地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
	事業所数	10	31	41
施設長	常勤職員数	9	25	34
	非常勤職員数	0	1	1
相談支援専門員	常勤職員数	22	63	85
	非常勤職員数	0	2	2
その他	常勤職員数	1	12	13
	非常勤職員数	0	1	1
ピアスタッフ	あり	0	0	0
	なし	10	26	36
	ありの人数	0	0	0

常勤相談支援専門員は一事業所あたり平均2.07名(2.12名(非常勤含))の配置である。ピアスタッフについては指定特定相談支援事業所のみ事業所には一人も配置されていない。

地域移行支援について (現在支援している方の有無)

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
事業所数	10	31	41
いる	0	6	6
いない	10	23	33
いるの人数	0	20	20
精神病床入院患者	0	16	16
障害者施設・矯正施設・救護施設入所者	0	4	4

地域移行支援を行っている事業所は県内で**14.6%(6事業所)**で、行っているところでは**平均3.33名**の支援を行っている。対象者は精神病床入院患者が多い。基本相談又は委託事業所としての支援が14名、計画相談及び給付の対象とならない移行支援が6名である。

地域定着支援について

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
事業所数	10	31	41
いる	5	8	13
いない	9	20	29
いるの人数	5	23	28
精神病床退院患者	5	14	19
障害者施設・矯正施設・救護施設退所者	0	4	4

地域定着支援を行っている事業所は県内で**31.7%(13事業所)**で行っているところでは**平均2.31名**の支援を行っている。基本相談又は委託事業所としての支援が12名、計画相談及び給付の対象とならない定着支援が16名である。

一般相談支援事業の指定の可能性

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
事業所数	10	31	41
ある	0	3	3
検討中	2	4	6
ない	6	20	26

一般相談支援事業所指定の可能性があるのは**3か所**、検討中は**6か所**、ないが**26か所**である。

指定を受けない理由

地域	仙台市	宮城県(仙台市以外)	宮城県
事業所数	10	31	41
1精神障害者の支援のノウハウのなさ	2	7	9
2二十四時間対応の負担の大きさ	5	19	24
3緊急対応の負担の大きさ	4	14	18
4職員の配置の問題	5	19	24
5単価設定の安さ	4	8	12
6計画相談支援に集中して取り組みたい	2	8	10
7地域移行支援を希望しない	0	2	2
8その他	0	3	3

24時間対応，職員配置，緊急対応の負担の大きさなどが挙げられている。

課題について

精神科病院

- タイムリーな支援
- 断らないこと
- グループホーム等受け皿の確保

相談支援事業所

- 患者が不安定になった時の受け入れ体制
- 入院中からの基本的生活習慣を高める働きかけ

希望する研修

- 具体的な取組事例
- 職種を超えた研修実施

苦勞していること

- 受け皿の確保
- 本人のモチベーションの維持
- 家族の理解

考察

- 精神科病院に関わりのある相談支援事業所は多いが、地域移行・地域定着の個別給付は少ない。
- 関係機関の具体的な役割(相手に求めることよりも自分達ができること)を明確化していくことが必要である。
- 指定一般相談支援事業所の課題と指定特定相談支援事業所の不安は共通している。

来年度の精神障害部会の展開について

- アンケート結果を圏域ごとに要約して説明しながら、各圏域ごとの研修会（精神科病院職員，相談支援専門員，介護支援専門員職員，市町村職員，保健福祉事務所職員などを対象として）を実施する。
- 地域移行支援，地域定着支援の対応事例について聞き取り調査を行い，事例集などを作成する。
- （私案）24時間対応への負担感については複数事業所による輪番制もしくは初動対応受付センター化などが検討できないかと考えているところである。

ご清聴ありがとうございました